



富田東小だより

郡山市立富田東小学校
学校便り No. 4
令和4年 6月 3日
文責：校長 齋藤和彦

「子どものマスク着用について」 ～屋外・屋内での場面に応じて～

厚生労働省及び文部科学省より「子どものマスク着用について」新たな指針が出されました。これに伴い、学校では下記のように対策を見直して実施します。

<厚生労働省・文部科学省より>

□ 人との距離（2m以上の目安）が確保できる場合においては、マスクを着用する必要がないこと。（熱中症予防を含む）

◆マスク着用の必要がない場面◆

【屋外】

- 人との距離が確保できる場合
- 会話をほとんど行わない場合
(例) 離れて行う運動や移動、鬼ごっこ等の密にならない外遊び
(例) 屋外での教育活動（自然観察等）
(例) 登下校時（おしゃべりしないで）

【屋内】

- 人との距離が確保でき、会話をほとんど行わないような場合
(例) 個人で行う読書や調べ学習等

<本校での感染予防対策>

◆マスク着用を継続する場面◆

- 教室内活動では、人との距離（2m）確保が困難なため、マスクを着用します（校舎内は、ほぼマスク着用）
(例) 特にペア・グループでの活動
(例) 音楽の歌唱活動
(例) 給食の配膳・片付け（※黙食）

◆学校全体での継続した感染対策◆

- ◎ 毎朝の検温・健康チェック【リバー】
- ◎ 校舎内・教室内の十分な換気
- ◎ 給食時の黙食
- ◎ 教室入室時の手指消毒
- ◎ 児童共用部分の消毒

「熱中症予防」←→「感染予防」 【マスクをはずす】指示を。



これまで感染症予防の約束を懸命に守ってきた子ども達にとっては、今後は「マスクをはずしてもいいですよ」と言われ

ても、自分ではなかなか判断が難しいようです。特にこれからの時期は、マスク着用による「熱中症」の心配もあります。

学校では、運動の時や学校生活においても、『この場面はマスクをはずします』という指示を積極的に促していきます。

ただし、『マスクをはずしたら、おしゃべりはNG』（特に黙食の約束は徹底します）

はずしたマスクを衛生的に



体育（校庭やプール）授業や業間の外遊び等で、マスクをはずす機会が増えます。

はずしたマスクを衛生的に保管するために「マスクケース」（何でもいいです）を持たせてください。

市販のジップロックやクリアファイル等、また、マスク専用巾着でも結構です。

「ネット・SNS利用に関する調査」 ご協力をお願いします（県小学校長会）

この調査結果を学校や家庭での健全な教育環境づくりに役立てていきます。

1. 2年生の保護者様は、お子さんの利用状況の回答にご協力願います。3年生以上につきましては、学校で実施します。よろしくお願いいたします。



<学校生活の様子を掲載しています>
～子ども達の笑顔や活躍の姿です～
【富田東小ホームページ】を検索ください

